

LM サービカルマトリックス、  
LM ジンジバルリトラクター及び  
LM コンタクトフォーマーは再使用禁止

## LM マルチホルダー イントロキット

### 【禁忌・禁止】

取替え式の作業部は再使用禁止

### 【形状・構造及び原理等】\*

〈構成品〉

1) LM マルチホルダー

〔形状〕

把柄部

XSi：直径φ11.5mm（両端部）



作業部

| 種類                  | 左作業部 | 右作業部 |
|---------------------|------|------|
| PK I<br>LM 750-756  |      |      |
| PK II<br>LM 752-754 |      |      |

〔種類〕

PK I LM 750-756 XSi

PK II LM 752-754 XSi

2) LM サービカルマトリックス

〔種類〕

| 種類                           | 作業部 | 基底部 |
|------------------------------|-----|-----|
| 前歯用<br>(S LM 7602)           |     |     |
| 犬歯及び<br>小臼歯用<br>(M LM 7604)  |     |     |
| 小臼歯及び<br>大臼歯用<br>(L LM 7606) |     |     |
| 大臼歯用<br>(XL LM 7608)         |     |     |

3) LM ジンジバルリトラクター

〔種類〕

| 種類        | 作業部 |
|-----------|-----|
| 7502 (S)  |     |
| 7504 (M)  |     |
| 7506 (XL) |     |

4) LM コンタクトフォーマー

〔種類〕

| 種類         | 作業部 |
|------------|-----|
| XS LM 7622 |     |
| S LM 7624  |     |
| M LM 7626  |     |
| L LM 7628  |     |

〈付属品〉

1) LM マルチレバー



2) プラスチックケース



### 【使用目的又は効果】

歯科充填材料の充填・輪郭形成に用いる。

### 【使用方法等】

構成品を組合せ、歯科充填材料の充填・輪郭形成を行う。

1) LM マルチホルダー

本品の作業部のソケット部分にLM サービカルマトリックス、LM ジンジバルリトラクター、LM コンタクトフォーマーをはめ込み使用する。

2) LM サービカルマトリックス

1. 窩洞形成後、適切なサイズ選択し、指又はプライヤーで本品の基底部をLM マルチホルダーに接続する。
2. 窩洞に歯科充填材料を充填する。
3. 必要に応じて、プライヤーやはさみ等で本品を歯の形に合うように調整する。
4. 窩洞中心部の上に本品を置く。
5. 歯科充填材料が窩洞部の端を覆い尽くすまで、本品をゆっくりと押し付ける。
6. 余剰の歯科充填材料を除去する。
7. 歯科充填材料を重合させる。

3) LM ジンジバルリトラクター

1. 形状に合わせて使用する種類を選択し、プライヤーで形態修正する。
2. 指又はプライヤーで本品の基底部をLM マルチホルダーに接続する。
3. 本品を歯頸部にあて、歯肉を開くように押し下げる。

[使用方法に関連する使用上の注意]

LM マルチホルダーのブレード部分の形状や穴の大きさを変えないこと。又、つなぎ部分を開けないこと。

4) LM コンタクトフォーマー

1. 適切なサイズを選択し、指又はプライヤーで本品の基底部をLM マルチホルダーに接続する。
2. 本品の先端に歯科充填材料をとる。
3. 充填箇所歯科充填材料を塗布する。
4. 余剰の歯科充填材料を除去する。
5. 歯科充填材料を重合させる。

[使用方法に関連する使用上の注意]

LM マルチホルダーのブレード部分の形状や穴の大きさを変えないこと。又、つなぎ部分を開けないこと。

4) LM コンタクトフォーマー

1. 適切なサイズを選択し、指又はプライヤーで本品の基底部をLM マルチホルダーに接続する。
2. 本品の先端に歯科充填材料をとる。
3. 充填箇所歯科充填材料を塗布する。
4. 余剰の歯科充填材料を除去する。
5. 歯科充填材料を重合させる。

**【使用上の注意】**

個別の医療機器によらず医療従事者として医療を実施するにあたり、既に注意されていると考えられている事項は遵守すること。

(注意事項の内容例)

平成26年10月31日事務連絡

「医療機器の添付文書の記載要領に関するQ&Aについて」別添1

**【保守・点検に係る事項】\***

LM マルチホルダーは、付着した血液等を十分に洗浄して乾燥させ、滅菌バック等に入れてオートクレーブ滅菌 (134℃-137℃、2bar、3分以上) を行う。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者 白水貿易株式会社

電話番号 06-6396-4400

FAX番号 06-6396-4457

ホームページ <https://www.hakusui-trading.co.jp/>

製造業者 LM-Instruments Oy

製造国 フィンランド